

血吹雪元祿繪巻

帝キネ時代映畫

原作脚色並監督者 中島寶三
撮影者 厨子與三

主要役割

浅野浪士岡野金右衛門 市川玉太郎
 梶川の娘お花 森井龍之介
 浅野門匠頭長矩 雲井龍之介
 吉良上野之介義夫 團徳磨
 池田久左衛門實は石藏之助 片岡童十郎
 棟梁政五郎 東長之助
 梶川與三兵衛兼房 實川龍太郎
 俵屋芝蕃 藤野龍太郎
 浅野浪士矢頭右衛門七 西條歌麿
 不破數右衛門 喜多見順
 放れ駒の吉五郎 藤浪麗三郎
 間重次郎 吉頂寺光
 杉野十平次 櫻井勇
 清水一角 光明寺三郎
 政五郎女房お照 小池春江
 解説——中島寶三氏の「血祭奇兵隊」に次ぐ作品である。

略筋——亦禮離散の後、東へ下つた浪士は思ひ／＼に姿を變へて怨敵吉良上野之介の動勢を探ると共に復讐の機が到来するのを待ち詫びてゐた。同志の一人である岡野金右衛門も金助と變名して本所松坂町に新しく出来た酒店に住み込んだが、日頃金助を懸慕つてゐる棟梁の娘お花の事から同志の誤解するところとなり、彼の辨明容れられず遂に連判状から除名されて了つた。彼とは無二の親友杉野十平次がそれを見かねて當代の槍聖俵屋芝蕃に金助の身を托してやると、一方お花は已れ故に起つた金助の身變を案じ



寫真——「血吹雪元祿繪巻」帝キネ中島寶三作品
 眞景より市川玉太郎と森井龍之介

て彼の行首を擧す中、夜鷹の群にまで落ちて了つた。かくて雪の十四日は目前に迫り、宛然元祿繪巻を彩つて快景録の動原に重大な使命を集めて折柄の吹雪を血に染めるのであつた。